

2023年7月

すいふ



水府Cafeをご存じですか？

水府Cafeがオープンしてから早一年が経ちました。穏やかな音楽が流れ、昼時には珈琲の香りが漂い、病院を利用される方や職員が集う憩いの場となっています。今回はそんな当院の隠れたスポット・水府Cafeをご紹介します。

水府Cafeは一階エレベーター奥に位置し、大きなぼりが三本並んでいるのが目印です。毎日市内の名店から出来立てが届けられています。



毎日、十時頃には食ぱん道の焼き立ての食パンや総菜パンが届き、昼前には梵珠庵のお弁当が続々と並びます。店内は品物を見定め、お客様で活気づいてきます。



◀ 鶏とカシユーナッツ炒め弁当 (七〇〇円)



◀ れーずん食ぱん(五一〇円)、九州紅ほっぺ苳ジャム・愛媛県産甘夏柑マーマレードジャム(各五〇円)



季節に応じて、福田農園の美味しい野菜が店頭に並びます。6月末から販売の旬野菜は、アスパラガスです。大きく瑞々しい果肉は、サツと茹でるだけでも旨みと甘さが口いっぱい広がります。今後の販売予定は枝豆、オクラ、ヤーコン、人参等です。旬の野菜ほど栄養満点！美味しく・楽しく健康作りをしてみませんか。



冷蔵ショーケースも要注目。チーズケーキや蜜焼き芋が並んでいます。蜜焼き芋は京成百貨店でも売られている、梵珠庵で作っている天然スイーツです。珈琲と一緒にいかがですか。

転倒骨折リスクを軽減するイノベーション床

「ころやわ」



採用実績
400施設以上

* 国立病院/病床数1,000床以上の病院
など実績多数

大腿骨骨折
報告数
0

* 2020年8月～2022年6月報告受領
* 体重40kg以上の場合

大学との共同研究/
論文発表実績

* 東京医科歯科大学
藤田医科大学、名古屋大学

「ころやわ」とは歩行時は硬く、転倒時は柔らかくなる床のことです。患者さんが転んだ時は特許技術の構造体が衝撃を吸収し骨折リスクを軽減します。「ころやわ」は、転ばせたくない、骨折させたくない、という私たちの思いに添えてくれる、歩行安定性と衝撃吸収性の両立を実現した床です。

ころやわ 導入しました



フローリングと比べ、歩行から転倒時の衝撃が半減し、衝撃を吸収し骨折リスクを軽減。

下の写真が、導入前と導入後になります。「ころやわ」の床はフローリング調で、病室も明るくなりました。現在は地域包括ケア病棟の4部屋に導入させて頂いており、ご入院される患者さんの骨折リスクなどの状態をみてご利用いただいております。また、当院にご入院される際に「ころやわ」の病室をご希望される場合はご相談いただければと思います。



Before



After

衝撃は半分に。

「ころやわ」はフローリングに対し、約半分の衝撃を抑えます。高齢者の骨折リスク低減策は、「ころやわ」と「ベッドサイドマット（40mm厚）」が有効と考えられます。

